様式３（2015.06改）

作成日　令和　元年　8月　9日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400058
事業所名	グループホーム　西春の泉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、子ども会の廃品回収に協力したり地域の祭りで子ども獅子が立ち寄るなど交流する機会を大切にしている。散歩や外食レクなどで地域の商店や飲食店などを積極的に利用している。散歩時に近隣の方と挨拶を交わしたり、菜園の手入れや植え付けなどを通して農家の方のアドバイスなどを受け、地域とのつながりを大事にしている。幼稚園児との歌や遊びの交流、大正琴や和太鼓の演奏、フラダンスなどのボランティアを受け入れている。敷地内に自販機を設置し、工場の従業員や近くの方に利用してもらい地域の輪づくりの場を提供している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者や家族、民生委員、包括支援センターや市職員の参加を得て年6回実施している。運営状況や活動内容、ヒヤリハットや事故報告の他に、写真などを使い入居者の生活の様子を各ユニットごとに報告している。外出支援や転倒防止などの取り組みについて質問を受けたり情報交換をして相互の理解を深めるように努めている。参加者からの意見や提案等はその場で話し合ったり、記録して会議などで協議しサービスの向上に活かしている。会議録は、家族に郵送している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議に市の担当者や包括支援センターの職員が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。申請の代行業務などで役所へ出向き報告や相談、サービスの内容などを伝えたりして良好な協力関係を築いている。食中毒警報や感染症などに関する情報はFAXなどで適宜入り運営に役立てている。文化勤労会館で行われる菊やひな人形の展示会に入居者と共に出かけたり、市主催の研修会に職員は積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録してミーティングで検討して情報を共有し運営に反映させている。家族からは面会時や夏祭り、クリスマス会などの行事の折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。グループホームだより「きんもくせい」を毎月発行し、入居者の日ごろの様子を記載して家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総　合　評　価		◎

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎